

平成26年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

「チヨベ地区カビンバ村幼稚園建設計画」引渡式の実施

在ボツワナ日本国大使館

平成29年6月26日

平成29年6月15日、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「チヨベ地区カビンバ村幼稚園建設計画」の引渡式がカビンバ小学校にて行われました。

本案件は、当国首都ハボロネから約950km離れた当国北部に位置する、チヨベ地区カビンバ村において、公立小学校の敷地内に幼稚園（約90平米）を建設したものです。同資金協力により、日本政府から被供与団体であるチヨベ地区評議会に対して、54,560米ドルが供与され同幼稚園が建設されました。本案件の実施により、新たに同村に住む園児30名の就学が可能となりました。

引渡式において、尾西雅博大使はスピーチを行い、「幼児教育が、園児たちのより良い学業成果に寄与するとともに、園児たちの将来の可能性を広げるよう願っている」と述べました。これに対して、園児たちから謝意を表す歌や劇が披露されたほか、ケディキルウェ前副大統領をはじめとする出席者からも、感謝の意が述べられました。引渡式の様子は当地の日刊紙のほか、国営テレビニュースにも取り上げられました。



(写真) 引渡式後の尾西大使及び式典出席者たち



(写真) 完成したカビンバ村幼稚園



(写真) 感謝の意を表す歌を披露する園児たち